

アジア経済新聞

(令和7年)Vol.214

発行日:5・15・25

旬刊

国際(アジア太平洋地域) 国内 経済 インフラ 再生可能エネルギー 環境 気候変動 水(上下水道) AI DX ロボ オピニオン

アウサンスーチャー氏に健康不安説

心臓疾患と歯痛 健康問題に直面、軍政 治療を拒否、心理的拷問か

ミャンマー独立系放送局「ビルマ民主の声(DVB)」などは28日、長い間、ミャンマーの軍事政権によって拘束が続いている民主派指導者アウサンスーチャー氏(80)の健康不安説が浮上した。独立系放送局「ビルマ民主の声(DVB)」が6月28日に伝え、市民らに不安が広がっている。スーチャー氏は心臓と歯に問題を抱え、適切な治療を受けられていないと報じている一方で「健康状態が良好ではない」可能性も伝えている。

非政府組織(NGO)のNGO「ミャンマー・プリズン・ウィットネス」によると、スーチャー氏は首都ネピドーにある国軍の特別部隊事務所で「拘束されている」といい、心臓疾患や歯の痛み、高齢者

特有の健康問題に直面しているという。必要な治療を拒否され、最低限の投薬治療しか受けられていない実態を明らかにしている。警備が厳重で家族らとの面会も認められていないといい、同NGOは「意図的な心理的拷問だ」

と非難。スーチャー氏の解放に向けて国際社会が軍政に圧力をかけるべきだと呼びかけている。スーチャー氏は過去にも歯の痛みで食事が取れない状態になり、2023年8月には歩行が困難になるほど衰弱した。今年6月19日に80

歳の誕生日を迎え、健康状態が懸念されているが、軍政は「問題はない」と強調している。

国連や多くの人権団体などがスーチー氏の即時解放と医療の提供を強く求めている。しかし、軍政は応じない姿勢を見せている。欧州各国はスーチー氏の健康状態と長い拘束に懸念を示し続けており、特に英国やフランス、ドイツなどはスーチー氏に治療が

施されないことに不満を持ち、「強い圧力をかけるべき」との姿勢を見せている。国連やNGO、ASEANも西側諸国と連携し、スーチー氏の解放を強く求めている。

米国からもスーチー氏の即時解放を求める声が上がっているが、トランプ政権は関税以外「関心なし」の様相で、現時点で大きな進展は見られていない。日本を含め西側の報道は極端に

減っており、ミャンマーで今、何が起きているのかさえ分からない情勢だ。人々の関心がとうに薄れている。



アジア経済新聞

ASIAN ECONOMIC NEWS

■ジャンル：国際（主にアジア） 国内 政治 経済 金融 環境 気候変動 クリーンエネルギー 建設 鉄鋼 製造 通信
スマートシティ 住宅・不動産 物流 テクノロジー 先端技術 外務省、国土交通省、経済産業省、国際協力機構（JICA）、
ジェトロ、経済団体 オピニオン

■購読料：20,000円（年間）消費税込み

■発行元：一般社団法人海外インフラ研究協会／アジア経済新聞

東京都港区北青山2-7-20 猪瀬ビル2F 電話：080-4830-3330

代表理事 礒部猛也

■アジア経済新聞：編集責任者 千原直行

E-mail: chihara.naoyuki@gmail.com

■提携誌：東海財界（月刊）

愛知県名古屋市東区代官町 40-18 ALA 代官町ビル5F

代表取締役・塚本隆氏 TEL052-979-2003



INTERVIEW

杉本達哉	スギモトグループホールディングス 株式会社 代表取締役社長
加藤光宏	日本弁理士会東海会会長
田中英成	株式会社メニコン名誉会長
高久 綾	S graphicsデザイナー

関口威人が行く

愛知県 PFI 事業政策顧問と県との不透明な関係

2025

6月号

第14巻 通巻161号

定価770円